

第2回 くれよん組の報告

【日 時】平成22年8月21日（土）午後2時から4時

【場 所】社会福祉会館 1階 会議室1・2

【内 容】（1）グループごとに話し合う
（2）その他

【出席者】メンバー22人
ほか アドバイザー、職員

昨年度に引き続き、「遊ぶ・つきあう」、「知る・利用する・参加する」についてグループに分かれて話し合いを行います。まずはグループ分けと、次回以降深めていくテーマを決めるため自由に議論を行いました。

1. グループごとに話し合う

【遊ぶ・つきあう】

「遊ぶ・つきあう」のグループでは、仲間との交流が苦手で、そのために外出の機会が少ない人に、もっと外へ出て、楽しい生活を送ってもらうために、どんな場が必要か、どんな工夫が必要かを議論しました。

メンバー 12人

話し合いの中で3つの案が出ました。

- ① 外出することが少ない人を誘って、八尾の史跡などへ出かける。
- ② 八尾で活動している障がい者グループと情報交換する。
- ③ 外国の料理をみんなで作って文化交流をする。

この中から今年度話し合うテーマは多数決により「外国の料理をみんなで作って文化交流をする」に決まりました。

【知る・利用する・参加する】

「知る・利用する・参加する」のグループでは、市政情報の提供方法について話しあいました。障がいのある人、一人暮らしのお年よりなどへ必要な生活情報をどう伝えるか、どんな工夫が必要かを話し合いました。

メンバー 10人 ・アドバイザー

昨年度に引き続き、市政だよりのダイジェスト版をつくることで合意しました。そして22年度「市政だより8月号」からダイジェスト版へ掲載する記事の選定について話し合いました。市政だよりの記事はどれも重要で、その中から必要な記事を選ぶ作業はとても難しいと気づきました。

今後、ダイジェスト版へ掲載する記事の選定基準と読者にどう伝えていくかが課題に挙げられました。

2. その他

(1) 障がい者フォーラムについて

平成23年2月19日(土)実施の障がい者フォーラムについて、実行委員会での動きを報告しました。

(2) 第3回くれよん組の日程

第3回 10月30日(土) 午後2時から 社会福祉会館1階 会議室1・2